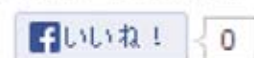


貸し切りバス運転500キロまで 国交省、1日の上限距離で基準

2013年3月7日



国土交通省は7日、貸し切りバスの運転手1人が日中走行できる1日の上限距離を現行の670キロから原則500キロとする基準案を有識者検討会に示した。7月末から実施する考え。昨年4月の関越自動車道高速ツアーバス事故を受けた居眠りや操作ミスにつながる過労運転の防止策の一環。

基準案では、運行中に1時間以上休憩した場合は600キロまで認める。1日の乗務時間は、距離にかかわらず9時間までとした。

貸し切りバス業者は全国に約4500社ある。日中より疲れやすい午前2～4時にかかる夜間運行は昨年12月から、1日の運転距離を原則400キロまでに制限している。

(共同通信)